

株式会社ノジマ

パイプ製品の穴開け・溶接を得意とする金属加工会社

海外発注可
納期相談
企画力自信有
コスト相談
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産対応



溶接による製作工程

主な事業内容

スチール・ステンレスなどの
金属加工

主な取引先(納入先)

店舗什器メーカー、
家具金物メーカー

主な製品

店舗陳列什器、
テーブル脚、ラック

業務内容
量販店の店舗陳列什器や
オフィス用家具金物を製作

ノジマは鉄やステンレスといった金属に、溶接や穴開けなどの加工を手がける企業。「パイプで物を作る会社」をキャッチコピーにしているのとおり、パイプ製品の加工が得意だ。量販店で商品を飾る店舗陳列什器や店舗什器部品、オフィス用金物として椅子やテーブルの脚、ラックなどを主に製作している。

創業は昭和60年。野嶋靖史現社長の父親である野嶋吉則氏が、これまで鉄工所で培ってきたパイプの溶接技術を生かし、1人で陳列什器の下請けの仕事を始めた。平成8年に吉則氏の死去に伴い、25歳の若さで経営を引き継いだ。平成30年には顧客からの依頼を受け、材料の仕入れから完成品の納入まで一貫して請け負うようになった。

強み
従業員は確かな
溶接技術を持つ兄弟

同社の強みは、仕上げまでの一貫対応である。鉄・ステンレスのパイプや板金を、穴開けや溶接などで加工するだけでなく、協力会社とのネットワークを生かして塗装、めっきなどの仕上げも

施す。「完成品を短納期で得意先に引き渡すことができる」と野嶋社長は胸を張る。

また、溶接は同社の最も得意とするところ。野嶋社長以外の2人の従業員はいずれも社長の兄弟で、父親譲りの確かな溶接技術を持つ。単発のオーダー品とリピート品の両方の注文に対応しているが、安定した品質が評価され、リピートでのオーダーが多い。

積極
経営
ISO9001認証
取得などで積極策に

会社組織にしたのは令和2年と、比較的最近であるが、同社はその直後に、品質マネジメントシステムISO9001の認証を取得。また、令和5年には産学官連携組織の「関西SDGsプラットフォーム」や政府・経済団体が主導する「パートナーシップ構築宣言」に相次いで登録した。いずれも企業としての信頼度を高めるための積極策である。

また、板金などの部品を使って、自社製品のあんどんやデザイン性の高いテーブル脚の製作にも取り組んでいる。展示会などで自社の技術のアピールのために使うのが野嶋社長の狙いで、PR面でも積極策を打つ方針だ。

社長あいさつ



代表取締役
野嶋 靖史さん

当社は「パイプで物を作る会社」をモットーとしてきました。ものづくりの会社として、新たなチャレンジをする企業です。成功や失敗の経験を糧に、今後も一步一步、地道に成長し続ける企業でありたいと考えています。

主な保有設備

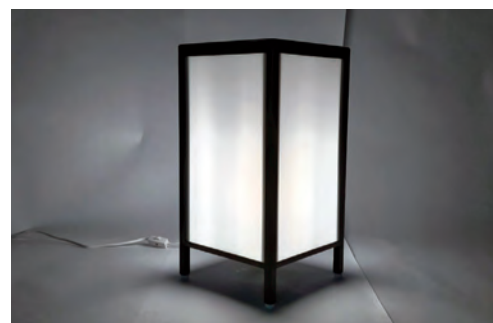
- 半自動溶接機 YD-200KR2
パナソニックコネクト製 3台
- アルゴン溶接機 DT300PⅡ
ダイヘン製 3台
- プレス機 PUX25
アマダマシナリー製 2台
- メタルソー PURIMAC-300
大同興業製 1台
- ボール盤 KDR360
北川鉄工所製 3台

大阪05 ISO 9001

住 所／〒547-0001
大阪市平野区
加美北9-2-5
T E L／06-4303-6000
F A X／06-4303-6033
創 業／昭和60年12月
設 立／令和2年1月
資本金／300万円
従業員／3名



展示会用の小型什器



自社製品のあんどん



<https://nojima-co.com/>